

ひふみのあゆみ

ひふみ投信 ご報告書
2010年2月19日号

レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第1151号
加入協会：社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会



お客さまの資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。
運用責任者から皆さまへのメッセージや当社社員のコラムをお届けいたします。

2月の中間運用報告

2月は米国および欧州の株式市場が下落、日経平均株価も1万円台を割れて、一時9,000円台に再突入しました。しかし、海外市場の安定化とともに日経平均株価も再度1万円台を回復し、現在は1万300円台まで戻っています。ギリシャ問題が再燃し、欧州の一部の国の国家債務と信用の問題がクローズアップされたことで、株価は不安定な動きになりました。「ひふみ投信」もほぼ同様の動きをしていますが、組入銘柄のうち、より景気敏感株の比率を増やしており、以前からお話をしている方針通りの動きを展開しています。

「ひふみ投信」は今まで、総資産に占める現金の比率が高めで、内需高成長銘柄や小型株の比率を高く保っていました。ここ数ヶ月は徐々に現金の比率を引き下げて株式の組入比率を上昇させ、外需高成長銘柄や若干大型株を多く組み入れています。それは、ゆっくりかもしれませんがやがてくる景気回復を見据え備えたいと考えているからです。

企業調査をしていると、今後の成長が楽しみな銘柄がどんどん増えています。私たちは日本や日本企業の可能性を諦めているどころかその可能性を信じています。2月は、特に運用部での調査訪問の回数を増やしており、東京はもちろん、長野・静岡・名古屋・京都・大阪などの工業地域をくまなく回っています。私も3月には北陸の会社訪問をする予定です。またそこで得た生の情報をお客様とも共有してゆこうと考えています。

(ひふみ投信 運用責任者 藤野英人)

ひふみのはてな

2月9日の「ひふみアカデミー」でお客様より頂いたご質問などを紹介します

2月9日の「ひふみアカデミー」は、10名を超える参加者全員が男性で、熱気あふれる会となりました。また、「参加者特典？」の話もあり、終了時刻をオーバーしてしまうほどの盛り上がりを見せました。寒い中のご来場に心より御礼申し上げます。ちなみに、当社では、女性の方でもお一人でも、お気兼ねなくお越しいただけるような雰囲気大切にセミナーを運営しています。次回のご来場を心よりお待ちしております！

Q:「ひふみ投信」の組入銘柄数は今後増えるのでしょうか？

一時増える可能性があります。これは、新しく組み入れる銘柄と除外する銘柄とが同時に存在する時期があるからです。しかし、その入れ替えが完了すると、現在のように30~40銘柄の範囲内に収まっていく予定です。

Q:他の直販投信のように、「ひふみ投信」は、投資信託を組入れたファンドオブファンズになる可能性がありますか？

「ファンドオブファンズ」にすることは考えていません。しかしながら、将来的に、個別の株式とともに新興国のETFなどを組み入れる可能性はあるかもしれません。新興国への投資については、未だ研究中の段階ですが、投資する際のアプローチ方法のひとつとして、市場の成長性をまるごと享受することも選択肢にあります。そうなった場合、コストを抑えたETFというのは十分に考えられるからです。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

ひふみのむしめがね

当社の運用チームは、有望な投資先を探すために、日々調査活動を行ない、「見えないモノを見る力」の向上を目指しています。その中で注目した「事象」についてピックアップし、メンバーが月替りでお伝えいたします。「ひふみ投信」の組入銘柄に関する事項を含む場合がありますが、世の中のトレンドや新しいサービスなど、幅広い内容の中から抽出してお伝えいたします。なお、個別企業の記述につきましては、その投資推奨を目的とするものではありません。

携帯電話は年々進化して便利になっていると思いませんか？ AppleのiPhoneが登場し、携帯電話という小さな端末に搭載されている機能の豊富さに驚いている方も多いのではないのでしょうか。

今、携帯電話業界は次の変革期を迎えています。今年から最大100Mbps以上のダウンロードスピードを出せる、通称「3.9G」と呼ばれる次世代通信方式がNTTドコモから開始される予定です。KDDIやソフトバンクは来年以降の対応になる予定ですが、ネット環境は家庭から外に大きく広がることとなります。なぜなら、100Mbpsというのは光回線と理論的には同等のスピードになり、受信端末（携帯電話）があれば何処でも高速回線に繋ぐことが可能になるからです。例えば、1時間以上の動画をダウンロードして鑑賞できたり、同時に数人でTV電話が出来たり、さまざまなナビゲーション情報を大量に受信出来たりするようになると予想出来ます。ただし、次世代携帯電話が一般に普及するために技術面で解消が求められる点はいくつかあり、私たちはこの問題を解消する企業に注目したいと考えています。

例えば……

◆タフで小型のバッテリー

最近の携帯電話は待受時間が数百時間と言われているものでも、ネット通信利用を重ねるとあっという間に電池が消費されます。3.9Gの世界になれば、ネット利用はさらに大幅に増えると思われまので、それだけの電池消費に耐えられて、しかも“小型”であるバッテリーの誕生を待つ必要があります。

◆フルHD(High-Definition)動画をキレイに再生する仕組み

YouTubeのように、大きなサイズで綺麗なフルHD動画を提供するサービスが増えてきました。3.9G時代になれば、高画質動画を携帯電話でも鑑賞出来る！と期待したいのですが、現状ではどうやら難しいようです。フルHD動画には画面サイズの規格も関係していて、現状では、再生にパソコン画面と同等の規格が必要になるのです。また、動画再生にはパソコン並みの頭脳装置も必要です。今後ダウンロード自体は高速化できても、現状レベルでは、動画を携帯電話の規格に直してからさらに再生可能なレベルになるまで画質を落とすことになり、今と同等になってしまいます。そのため、高画質のまま携帯電話規格で再生できるデバイスの登場や、今までにないディスプレイの誕生が待たれます。

◆重要な情報を守るセキュリティ

通信速度が速いとコンテンツの流通速度も増すため、携帯電話でビジネス用のファイルを使用する頻度も高まり、データも増量するでしょう。この携帯電話を紛失した場合、電話番号だけでなく色々な情報が記載された書類も失ったこととなります。クレジットカード機能なども搭載されているため、セキュリティレベルがより高い生体認証システムの組込などが必須となるかもしれません。しかしながら、レベルを上げ過ぎると機能装備のコストが高くなり、安価なものではセキュリティが簡単に突破されてしまいます。この点の解消は期待される課題です。

他にも課題は色々あります。しかしながら、通信インフラがより身近に整うことで、音声や文字以外のコミュニケーションやサービス利用が活性化し、さらに便利になるでしょう。この変化をビジネスチャンスにして邁進する企業が必ず出てくると感じますので、私たちはそれを逃さないように調査を続けます。(レオス・キャピタルワークス(株)運用部)



ひふみのかいぜん

コミュニケーション・センターでは、「ひふみ投信」がわかりやすく・親しみやすい身近な投資信託となるために、サービスや業務の改善に取り組んでいます。その取り組みについて毎月ご紹介いたします。

セミナーのご報告を「ひふみのあゆみ」に掲載し始めました。

当社ではひふみ投信をご理解を頂くためのセミナーを定期的に開催しております。現在の開催地は主に東京で、そのほかの地域での開催も徐々に実現しておりますが、ご都合上セミナーへお越しになれないお客様も多くいらっしゃいます。折角ですので、セミナーでのやりとりを他のお客様にもご報告し、同様に疑問をお持ちだったお客様のお役に立てないかと考えました。先月下旬に「ひふみのあゆみ」をリニューアルし、セミナーで頂いたご質問と回答をご紹介しますことを始めました。

なお、セミナーを動画で配信するなど、ご参加いただく仕組みはまだまだ他にもありますので、色々な工夫をしながら、多くのお客様とのコミュニケーションを実現してまいりたいと考えています。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

ひふみサロン 「ゆたかな暮らし」について考える

① くつろぎのある生活 ② お金と向き合う(お金の活かし方) ③ これからの経済や社会を考える のいずれかのテーマに沿って「ゆたかな暮らし」についてのヒントを得るセミナーです。
 毎回あらゆるジャンルの各界でご活躍のゲストをお呼びしてお話を伺います。このため、「ひふみサロン」ではひふみ投信の運用に関するご説明や質疑応答は特にいたしません。

◆3月2日(火) 19:00 ~ 20:45 (受付開始 18:30)

「私の体温を少し上げるためのヒント」

ゲスト: 「Soup Stock Tokyo(スープストックトーキョー)」を全国に展開している

株式会社スマイルズ 代表取締役 遠山正道氏

【お客様優先受付 2月19日~2月22日】

以下のURLからお進みください。お電話やメールでも承ります。

23日以降は一般受付を行ないます。

http://www.rheos.jp/seminar_info/index_100302.html

ひふみアカデミー

ひふみ投信の運用について詳しく知る

月2回発行される運用レポート「ひふみのあゆみ」に沿って、運用担当者がどのような視点で経済・株式相場を考え、銘柄を選択しているかなどについてお話しいたします。ひふみ投信について、投資哲学や具体的な特徴・しくみについて詳しく知りたいお客様や、他の投資信託との違いが知りたいお客様向けのセミナーです。

◆3月9日(火) 19:00 ~ 20:30

ひふみサロン・アカデミーの開催場所 : レオス・キャピタルワークス セミナールーム

東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内27階

JR東京駅 八重洲南口より徒歩3分 / 東京メロ 銀座線「京橋駅」より徒歩7分

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>

◆◆◆◆◆ お申し込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆◆

・ ホームページ

<http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申し込みください。

・ お電話

コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日9~17時)

・ E-mail

cc@rheos.jp まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。

他社が主催するセミナー

【広島】4月18日(日) 13:00~16:00 広島ファイナンシャルプランニング株式会社主催
 「2010闘魂!! 投資録!!」

当社の藤野 英人が、さわかみ投信・セゾン投信の代表取締役とともに長期投資をテーマにお話をいたします。詳細のご確認ならびにお申込は、広島ファイナンシャルプランニング株式会社のホームページ(<http://hiroshimafp.co.jp/>)までお願いいたします。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

- ◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません
申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額は一切ありません。
なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。
- ◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～
コミュニケーション・センター 電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時) メール：cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。